

環境自然学習 開催報告

外来生物を探して観察してみよう！

7月28日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 5名、大人 5名



1. 講義 外来種について

講師 ビオトープ管理士 松浦先生

- ①外来種ってなに？
- ②外来種の何がいけないの？
 - ・浜松市にいる特定外来生物について（23種類）
 - ・カダヤシ（特定外来生物）について
- ③ミナミメダカとカダヤシの違い

2. ビオトープ池 観察と捕獲

屋外の気温は、体温超えの37度。子ども達はビオトープ池の中で元気に捕獲を楽しんでいました。参加した保護者は、捕まえた生き物について講師に質問していました

<捕れた生き物>

・ミナミメダカ ・マドジョウ ・アメンボ

<外来生物捕獲>

・アメリカザリガニ 15匹 ・スクミリングガイ（ジャンボタニシ）
・カダヤシ2匹



3. 参加者の感想

- ・生き物が捕れて楽しかった。
- ・勉強になる！
- ・アメリカザリガニが沢山いた。
- ・スクミリングガイ（ジャンボタニシ）卵塊は、数十から大きいものでは2~3,000個の卵が集まっていると聞いてビックリした。そんなに沢山生まれるとは思わなかった。
- ・カダヤシとミナミメダカの関係が分かった。
- ・プランクトンについて詳しく知ることが出来た。

